

未就学	設問番号 (今回)	項目	区分	設問の狙い	委員意見	備考
1.お子さんご家族の状況	問1	生年月日	必須	-		
	問2	この調査票にご回答いただく方はどなたか	必須	-		
	問3	この調査票にご回答いただく方の配偶者の有無	必須	-		
	問4	家庭での子育てを主に行っているのは誰か	必須	-		
	問5	お住まいの学校区	前回独自	本設問を軸としてクロス分析を行うことで、地域ごとの特性の把握を行う。地域分析は、現在の各小学校別の地域資源の整備状況を勘案することで、資源の充足状況と住民ニーズの乖離及び今後充実が必要と考えられる施策・取組を把握するための基礎資料として活用する。		
	問6	瑞穂町に通算で何年お住まいか	必須	-		
2.お子さんの保護者の就労状況	問7①-1	お子さんの保護者の現在の就労状況（母親）	必須	-		
		職場はどこか（前回問7①-2）	削除	必要項目ではないため。		
	問7②-1	お子さんの保護者の現在の就労状況（父親）	必須	-		
		職場はどこか（前回問7②-2）	削除	必要項目ではないため。		
	問8①	フルタイムへの転換希望（母親）	必須	-		
	問8②	フルタイムへの転換希望（父親）	必須	-		
	問9①	就労したいという希望（母親）	必須	-		
	問9②	就労したいという希望（父親）	必須	-		
3.育児休業	問10	育児休業を取得したか①母親②父親	前回独自	育児休業の取得状況と今後の職場復帰等の希望を把握することで、子どもの保育・教育施設の量の見込みを検討するための基礎資料として活用するとともに、父親の育児休業の取得状況（の低さ）を把握することで、男性の育児休業の取得奨励にむけた取組の必要を検討するための基		
	問10-1	取得していない理由	前回独自	同上		
	問10-2	育児休業取得後、職場に復帰したか①母親②父親	前回独自	同上		
	問10-3	お子さんが何歳何カ月のときに職場復帰したか①母親②父親	前回独自	同上		
4.お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況及び希望	問11	お子さんは幼稚園や保育所などの利用されているか	必須	-		
	問11-1	お子さんは教育・保育施設に何歳から通っているか	前回独自	子どもの教育・保育施設の利用年齢の経年変化を把握することで、0歳児保育をはじめとした保育施設の需要やその他認定こども園、幼稚園の今後の整備の必要性等を検討するための基礎資料として活用する。		
	問11-2	お子さんは平日どのような教育・保育施設を利用しているか	必須	-		
	問11-3	教育・保育事業について、どのように利用しているか	必須	-		
	問11-4	定期的に利用している教育・保育事業の実施場所	前回独自	教育・保育事業の町内利用者の経年変化を把握することで、町内における今後の教育・保育事業の提供量等の検討を行うための基礎資料として活用する。		
	問11-5	平日に定期的に教育・保育事業を利用されている主な原因	前回独自	同上		
	問12	お子さんは幼稚園に通う前に、他の保育施設を利用してたか	前回独自	幼稚園の保育施設の利用状況を把握（経年変化含む）することで、保育施設や認定こども園の需要予測を行うための基礎資料として活用する。		
	問12-1	お子さんはどのような保育施設を利用してたか	前回独自	同上		
	問13	平日に定期的に教育・保育事業を利用していない理由	前回独自	子どもの成長に合わせて教育・保育事業を利用したいと考えている人の需要を把握することで、保育施設や認定こども園の需要予測を行うための基礎資料として活用する。		
	問13-1	お子さんの平日の教育・保育事業として、定期的に利用したいと考える事業	必須	-		
	問13-2	特に幼稚園の利用を強く希望するか	前回独自	幼稚園の利用希望の経年変化を把握することで、幼稚園の将来需要を把握するための基礎資料として活用する。		
	問13-3	教育・保育事業を利用したい場所	前回独自	教育・保育事業の町内利用者の経年変化を把握することで、町内における今後の教育・保育事業の提供量等の検討を行うための基礎資料として活用する。（問11-4再掲）		
	問13-4	利用する教育・保育事業を選ぶ際に、重視するのは	前回独自	教育・保育施設のサービスの質の向上やサービス提供場所（立地）等を検討するための基礎資料として活用する。		
		保育の無償化が実施された場合、お子さんの平日の教育・保育事業の利用について（前回問13-5）	削除	必要項目ではないため。		

設問事項確認表（未就学児）

未就学	設問番号 (今回)	項目	区分	設問の狙い	委員意見	備考
5.保育所探しの活動	問14	お子さんを預けるためにこの1年間で保育所探しを行ったか	前回独自	待機児童の可能性の量の把握を行うための基礎資料として活用する。		
	問14-1	保育所探しの結果どようになったか	前回独自	同上		
	問14-2	保育所探しの結果に満足されているか	前回独自	同上		
	問15	保育所探しの結果に希望通りにならなかったと感じている理由	前回独自	同上		
	問16	保育所を探していない・探さなかった理由	前回独自	同上		
6.お子さんの地域の子育て支援の場の利用状況	問17	お子さんは現在、地域子育て支援の場を利用しているか	前回独自	地域子育て支援の認知度や利用状況を把握することで、今後の普及啓発や利用促進にむけた施策・取組方法を検討するための基礎資料として活用する。		
	問17-1	地域子育て支援の場を利用された満足度	前回独自	同上		
	問18	地域子育て支援の場について、今は利用していないが、今後利用したいか	前回独自	同上		
	問18-1	子ども家庭支援センターや保育園、幼稚園、保健センター等の子育て相談について	前回独自	子育て相談の認知度や利用状況を把握することで、今後の普及啓発や利用促進にむけた施策・取組方法を検討するための基礎資料として活用する。		
7.地域とのかかわり	問19	子育ての仲間がいるか	前回独自	子育てに関する地域との関わり合いの状況を把握することで、子育て世帯の孤立防止や育児ノイローゼ等に対する取組の強化等を検討するための資料として活用する。		
	問20	子育てグループなどの自主的なグループ活動に参加しているか	前回独自	同上		
	問20-1	参加していない理由、今後参加しない理由	前回独自	同上		
	問21	子育て中の親が気軽に集い、子育てアドバイザーによる相談や情報提供などが受けられる場が提供されるとしたら、どのような場所が望ましいか	前回独自	同上		
		子育てに関して、地域の人にどのようなことを望むか（前回問22）	削除	必要項目ではないため。		
8.お子さんの土・日曜日、祝日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望	問22	お子さんについて、土・日曜日、祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はあるか①土曜日②日曜日、祝日	必須	-		
	問23	お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育事業の利用を希望するか	必須	-		
9.お子さんの病気の際の対応	問24	この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはあるか	必須	-		
	問24-1	この1年間に行った対処方法	必須	-		
	問24-2	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい場合の日数	前回独自	病時・病後児保育のニーズを把握することで、病児・病後児保育の必要性や量の見込みを検討するための基礎資料として活用する。		
	問24-3	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい場合、子どもを預けるときのどのような形態が望ましいか	前回独自	同上		
10.お子さんの不規則な教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりの利用	問25	お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則な就労等の目的で不規則に利用している事業はあるか	前回独自	一時預かりのニーズを把握することで、病児・病後児保育の必要性や量の見込みを検討するための基礎資料として活用する。		
	問26	お子さんについて、私用、親の通院、不規則な就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があるか	前回独自	同上		
	問27	一時預かり事業を利用された満足度	前回独自	同上		
	問28	この1年間に、保護者の用事により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはあったか	前回独自	ショートステイのニーズを把握することで、病児・病後児保育の必要性や量の見込みを検討するための基礎資料として活用する。		
		親族・知人には頼みやすかったか（前回問29-1）	削除	必要項目ではないため。		
11.お子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方		小学校入学にあたり、心配なことは何か（前回問30）	削除	必要項目ではないため。		
	問29	お子さんについて、小学校低学年のうちは、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思うか	前回独自	放課後児童クラブのニーズを把握することで、病児・病後児保育の必要性や量の見込みを検討するための基礎資料として活用する。		
	問30	お子さんについて、小学校高学年のうちは、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思うか	前回独自	同上		

設問事項確認表（未就学児）

未就学	設問番号 (今回)	項目	区分	設問の狙い	委員意見	備考
12.子育て全般について	問3 1	子育てを楽しんでいることが多いか。つらいと感じることが多いか	今回新規	子ども・子育て支援法に基づく基本指針の改正において、児童福祉法改正等を受けた児童虐待防止対策・社会的養育の見直しに伴う追記がされており、児童虐待の発生予防や早期発見、発生時の迅速・的確な対応等を行うことが目的である。これらを受けて体罰によらない子育てを推進する社会を目指すために子育てが楽しいと感じているのか、あるいはつらいと感じているのかを把握するため、左記の設問を提案する。		
	問3 2	子育ての楽しみはどんなことか。	今回新規	厚生労働省は「地域子育て支援拠点」という身近な場所に子育て親子が気軽に集まって相談や交流を行う拠点を整備して、子育て親子の交流の場の提供と交流の促進、子育てに関する相談や援助の実施、地域の子育て関連の情報の提供、子育てと子育て支援に関する講習などを推奨しているという背景がある。 これらを受けて子育てに対する楽しみ、生きがい及び満足度を調査することで子育てにおける交流の場の促進に繋げることができるため、左記の設問を提案する。		
	問3 3	子育てに関して不安や負担等を感じることはあるか。	今回新規	20～30歳代の若い世代が子育てや教育等でお金がかかるなどの理由で理想の子ども数を持たない方が多いという実態がある中、令和元年に子ども・子育て支援法の一部が改正され、0歳から5歳までの子どもについての幼稚園、保育所、認定こども園等の利用料が無償化された。これを受けて子育てに対する将来の不安や負担の具合がどのように変化したかについて把握するため、左記の設問を提案する。		
	問3 4	あなたは子育てに関して、気軽に相談できる人はいるか、または相談できる場所はあ るか	前回独自	相談体制や相談窓口の充実を図るための施策・取組を検討するための基礎資料として活用する。		
	問3 5	現在瑞穂町で実施している子育て支援事業で、今後利用したいものは	前回独自	子ども・子育て支援事業の今後のサービス提供体制のあり方や方策を検討するための基礎資料として活用する。		
	問3 5 - 1	今後、瑞穂町で次の事業を実施した場合、利用したいと思うか	前回独自	同上		
	問3 6	瑞穂町に対して、どのような子育て支援に充実を望むか	前回独自	同上		
	問3 7	子育てに必要な情報をどのように入手されているか	前回独自	より効果的な情報提供のあり方を検討するための基礎資料として活用する。		
	問3 8	これからも瑞穂町で暮らしたいか	前回独自	今後も住みやすい町にしていくための基礎資料として活用する。		
	問3 9	その他、子育てに関して日頃感じていることや悩みごと等があれば（自由記述）	前回独自	記述による上記以外の項目の内容を把握することで新たな気づきを得られる。		

設問事項確認表（小学生）

小学生	設問番号 (今回)	項目	区分	設問の狙い	委員意見	備考
1.お子さんご家族の状況	問1	生年月日及び学年	必須	—		
	問2	この調査票にご回答いただく方はどなたか	必須	—		
	問3	この調査票にご回答いただいている方の配偶者の有無	必須	—		
	問4	お子さんの過程で子育てを主に行っているのはどなたか	必須	—		
	問5	お住まいの学区はどちらか	前回独自	本設問を軸としてクロス分析を行うことで、地域ごとの特性の把握を行う。地域分析は、現在の各小学校別の地域資源の整備状況を勘案することで、資源の充足不足と住民ニーズの乖離及び今後充実が必要と考えられる施策・取組を把握するための基礎資料として活用する。		
2.お子さんの生活環境	問6	この調査票にご回答いただいている方は、瑞穂町に通算で何年お住まいか	必須	—		
		お子さんの子育てに、大きく影響すると思われる場所はどこか（前回問7）	削除	必要項目ではないため。		
	問7	日頃お子さんをみてもらえる親族・知人はいるか	前回独自	子どもを見守ることができる体制を把握することで、子どもの孤立防止に対する取組の強化等を検討するための資料として活用する。		
	問7-1	祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について	前回独自	同上		
	問7-2	友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について	前回独自	同上		
	問8	子育てに関して、気軽に相談できる人はいるか、または場所はあるか	前回独自	相談体制や相談窓口の充実を図るための施策・取組を検討するための基礎資料として活用する		
	問8-1	子ども家庭支援センターや保健センター等の子育て相談事業を知っているか	前回独自	子ども家庭支援センターや保健センター等の相談事業の認知度を把握することで、今後の普及啓発や利用促進にむけた施策・取組方法を検討するための基礎資料として活用する。		
3.お子さんの保護者の就労状況	問9①	お子さんの保護者の現在の就労状況	必須	—		
	問9①-1	1週当たりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間」、「家を出る時間」及び「帰宅時間」（母親）	前回独自	現在の就労状況を把握することで、今後の教育・保育の提供体制（量の見込み）の検討を行う基礎資料として活用する。		
		職場はどこにあるか（前回問10①-2）	削除	必要項目ではないため。		
	問9②	父親の就労状況	前回独自	同上		
	問9②-1	1週当たりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間」、「家を出る時間」及び「帰宅時間」（父親）	前回独自	同上		
		職場はどこにあるか（前回問10②-2）	削除	必要項目ではないため。		
	問10①	フルタイムへの転換希望（母親）	必須	—		
	問10②	フルタイムへの転換希望（父親）	必須	—		
	問11①	就労したいという希望はあるか（母親）	必須	—		
	問11②	就労したいという希望はあるか（父親）	必須	—		
4.お子さんの放課後の過ごし方	問12	お子さんは現在、放課後の時間をどのような場所で過ごしているか	必須	—		
	問13	学童保育クラブを利用されている主な理由	前回独自	学童保育クラブの利用状況を把握することで、今後の普及啓発や利用促進にむけた施策・取組方法を検討するための基礎資料として活用する。		
	問13-1	学童保育クラブに対して、どのようなことを望むか	前回独自	同上		
	問13-2	学童保育クラブで実施している次の事業について、利用状況や今後の利用意向	前回独自	同上		
	問14	学童保育クラブを利用していない理由	前回独自	同上		
	問14-1	今後学童保育クラブを利用したいと思うか	前回独自	同上		
	問14-2	学童保育クラブを利用したい理由	前回独自	同上		
	問15	放課後の過ごし方のひとつとして「放課後子ども教室」を利用したことあるか	必須	—		
問16	今後「放課後子ども教室を利用したいか」	前回独自	放課後子ども教室の利用希望を把握することで、今後の放課後児童対策の取組をさらに推進させるための基礎資料として活用する。			
5.お子さんの病気の際の対応	問17	この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはあるか	必須	—		
	問17-1	この1年間に行った対処方法	必須	—		
		仕事を休んでお子さんをみたかったおおよその日数（前回問18-2）	削除	必要項目ではないため。		
	休むことができなかった理由（前回問18-3）	削除	必要項目ではないため。			
6.宿泊を伴う一時預かり等の利用	問18	この1年間に、保護者の用事により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはあったか	必須	—		

設問事項確認表（小学生）

7.子育て全般について	問19	子育てを楽しんでいることが多いですか。つらいと感じることが多いですか。 (1つに○)	今回新規	子ども・子育て支援法に基づく基本指針の改正において、児童福祉法改正を受けた児童虐待防止対策・社会的養育の見直しに伴う追記がされており、児童虐待の発生予防や早期発見、発生時の迅速・的確な対応等を行うことが目的である。これらを受けて体罰によらない子育てを推進する社会を目指すために子育てが楽しいと感じているのか、あるいはつらいと感じているのかを把握するため、左記の設問を提案する。		
	問20	子育ての楽しみはどんなことですか。(当てはまるものすべてに○)	今回新規	厚生労働省は「地域子育て支援拠点」という身近な場所に子育て親子が気軽に集まって相談や交流を行う拠点を整備して、子育て親子の交流の場の提供と交流の促進、子育てに関する相談や援助の実施、地域の子育て関連の情報の提供、子育てと子育て支援に関する講習などを推奨しているという背景がある。 これらを受けて子育てに対する楽しみ、生きがい及び満足度を調査することで子育てにおける交流の場の促進に繋げることができるため、左記の設問を提案する。		
	問21	子育てに関して不安や負担等を感じますか。(1つに○)	今回新規	こども基本法の基本理念では「こどもの養育は家庭を基本として行われ、父母その他の保護者が第一義的責任を有するとの認識の下、十分な養育の支援・家庭での養育が困難なこどもの養育環境の確保」をすと定められている。これを受けて子育ての充実や育児に対する不安や負担を抱える保護者の状況を把握するため、左記の設問を提案する。		
		親族・知人には頼みやすかったか(前回問19-1)	削除	必要項目ではないため。		
		子育ての中で一番気になっていること、悩んでいること(前回問20)	削除	必要項目ではないため。		
	問22	瑞穂町における子育て環境や支援への満足度	必須	—		
	問23	瑞穂町に対して、どのような子育て支援の充実を望みますか。	必須	—		
	問24	子育てに必要な情報をどのように入手されているか	前回独自	より効果的な情報提供のあり方を検討するための基礎資料として活用する。		
	問25	これからも瑞穂町で暮らしたいか	前回独自	今後も住みやすい町にしていくための基礎資料として活用する。		
問26	その他、子育てに関して日頃感じていることや悩みごと等があれば(自由記述)	前回独自	記述による上記以外の項目の内容を把握することで新たな気づきを得られる。			